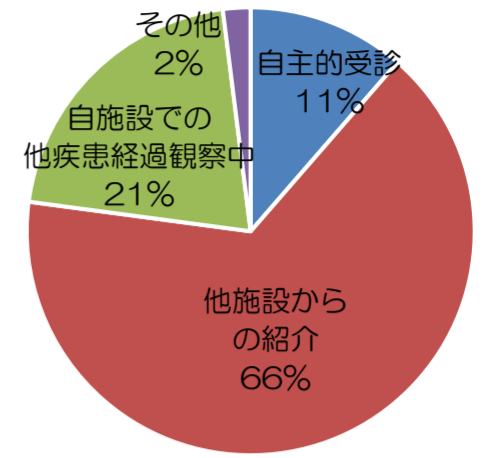


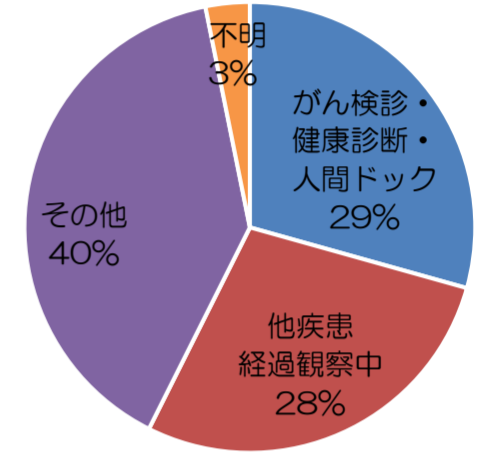
一胃(2018)

胃がんは、男性577件、女性275件で総数は852件、男性が女性の2.1倍を示す。
 年齢階級別には、65歳以上が男女とも8割強を占め、男性は65-74歳、女性は75-84歳が最も多い。
 ステージ別には、Ⅰ期が最も多く、その割合は全国、鳥取県ともに6割強を占める。
 ステージ別の治療方法は、Ⅰ期では「手術」、「内視鏡」、Ⅱ期では「手術」、「手術/内視鏡+薬物療法」、Ⅲ期では「手術/内視鏡+薬物療法」、「手術」、Ⅳ期では「薬物療法」、「治療なし」が大半を占めるようになる。

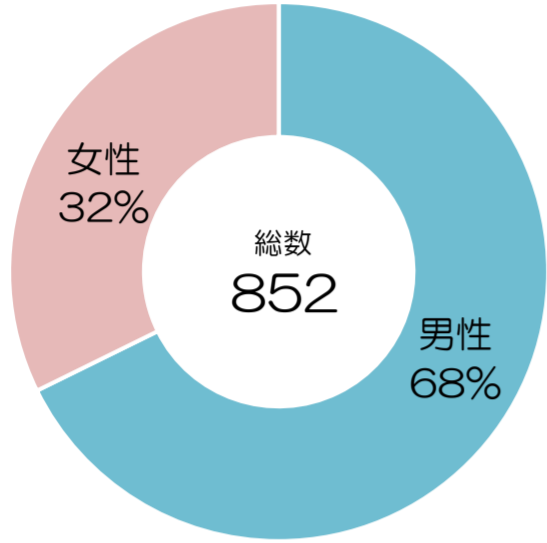
来院経路



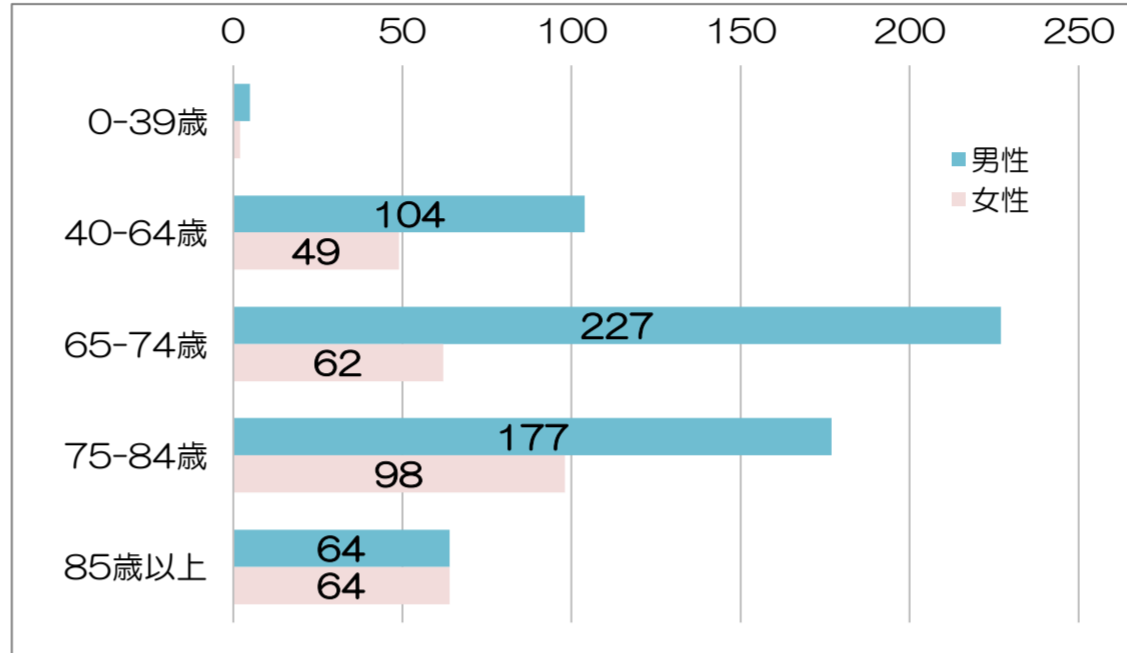
発見経緯



男女比



年齢別登録件数

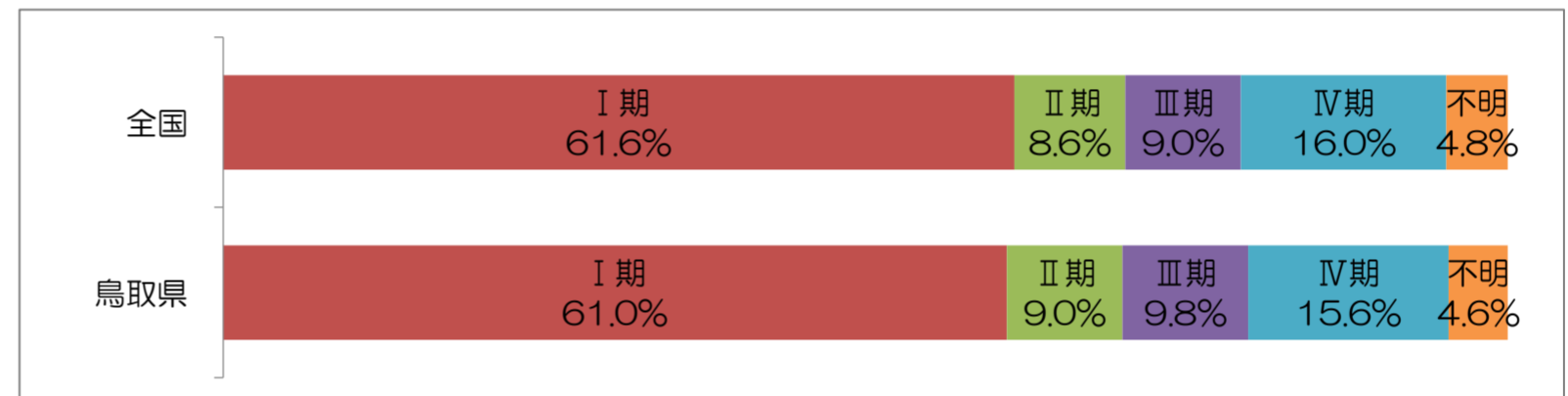


治療前ステージ別登録数

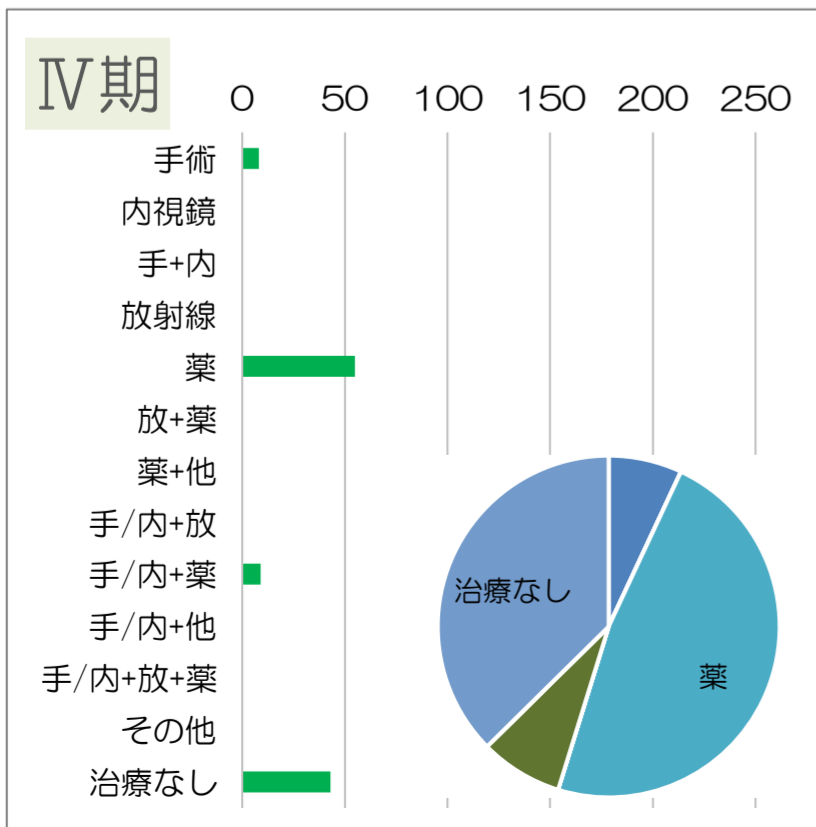
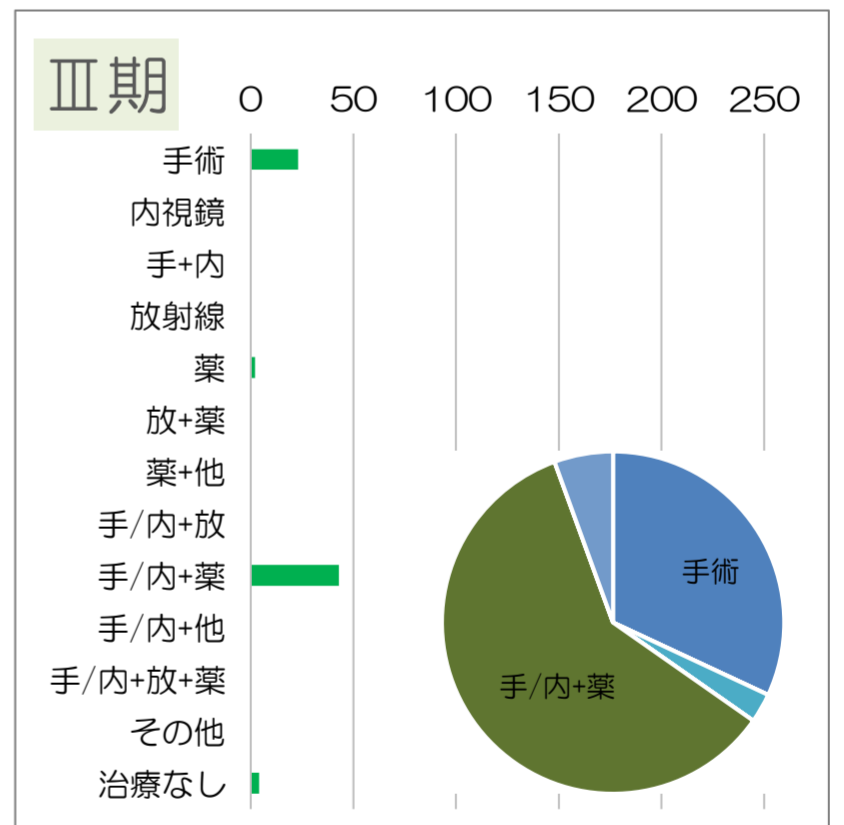
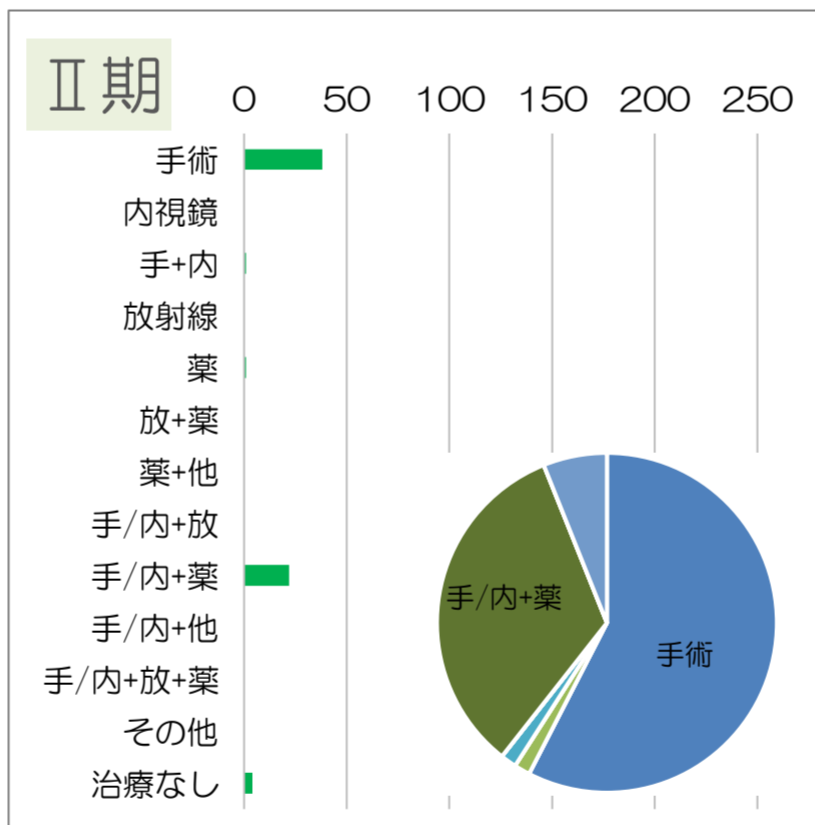
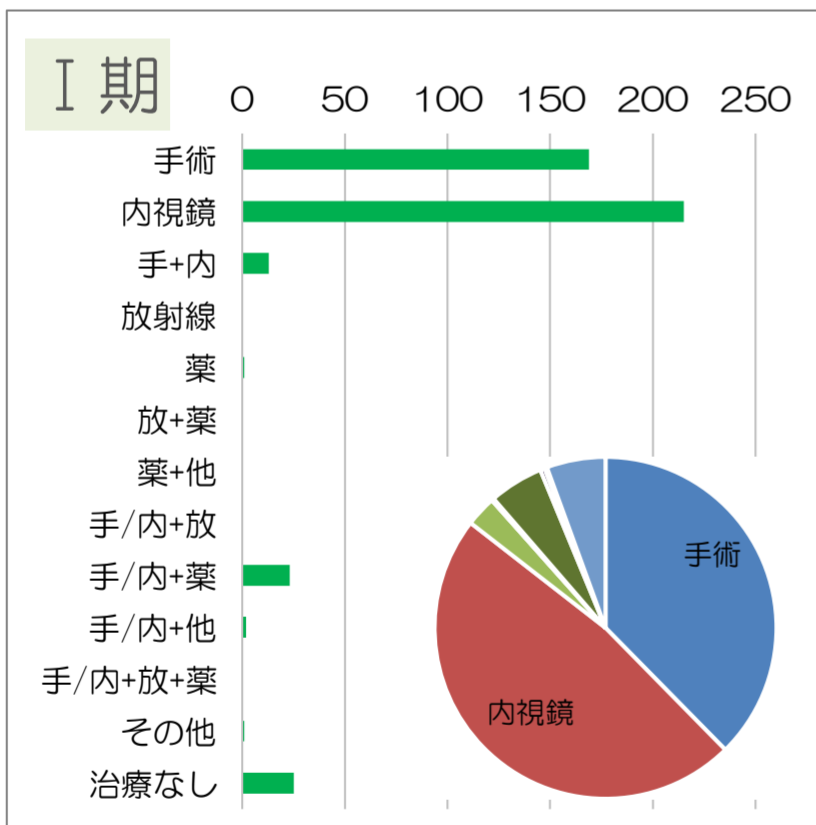
Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
465	80	60	102	22	729

治療前ステージ別割合

* <ステージ別の集計数は（自施設で初回治療を行った症例）のみ>



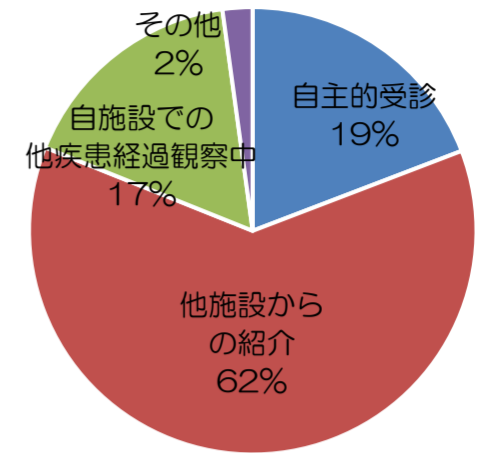
ステージ別治療方法



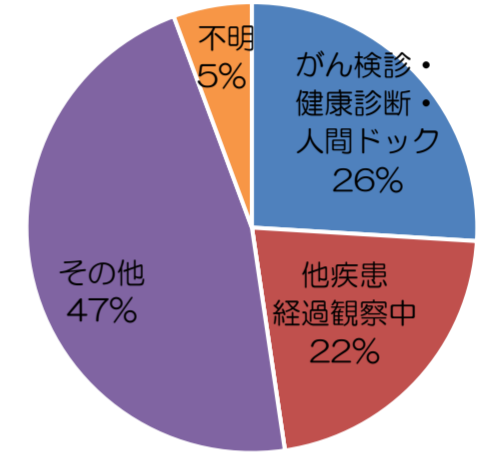
—大腸(2018)—

大腸がんは、男性677件、女性475件で総数は1,152件、男性が女性の約1.4倍を示す。年齢階級別には、65歳以上が男性では7割強、女性では8割弱を占め、男性は65-74歳、女性は75-84歳が最も多い。ステージ別には、I期が最も多く、0期は全国が多いが、I期～IV期はすべて鳥取県が多い。ステージ別の治療方法は、0期では「内視鏡」、I期～III期とも「手術」、「手術/内視鏡+薬物療法」、IV期では「手術/内視鏡+薬物療法」、「薬物療法」、「治療なし」、「手術」が大半を占めるようになる。

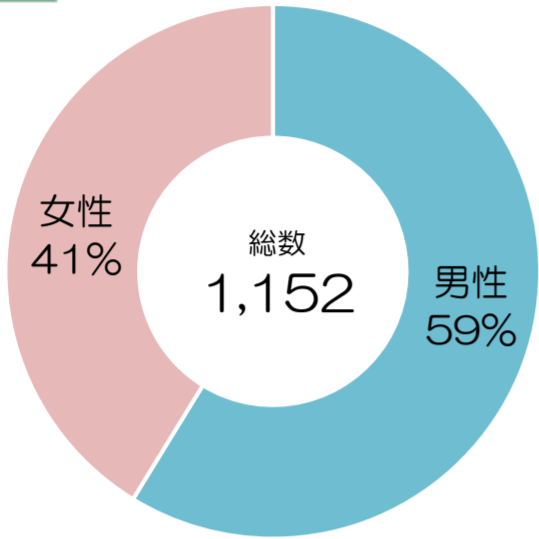
来院経路



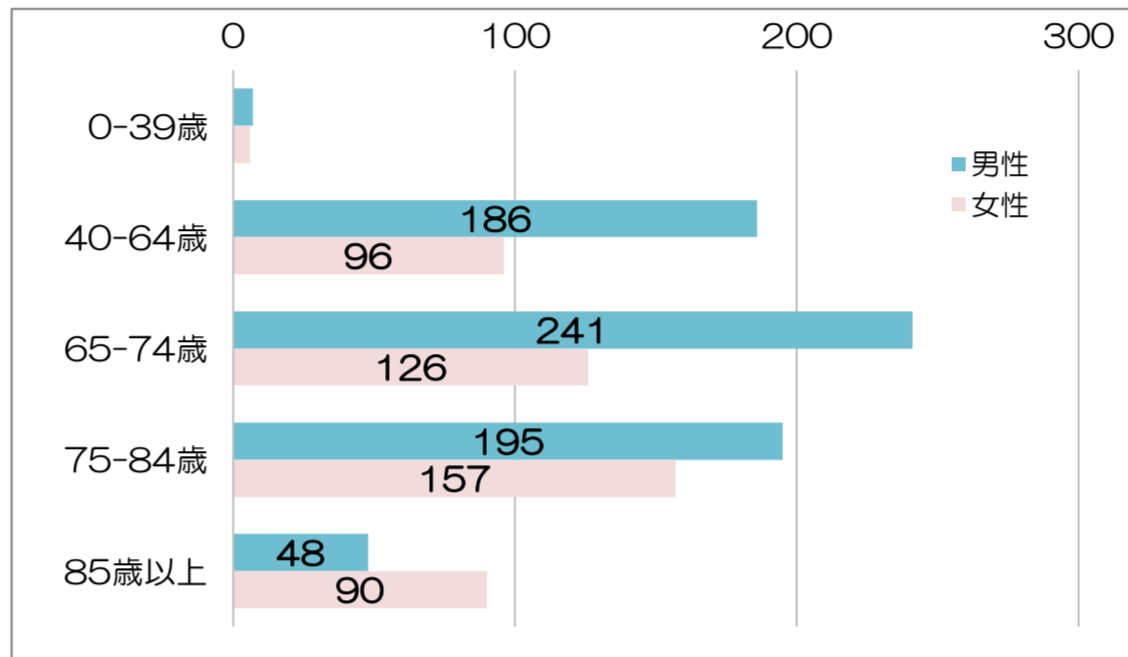
発見経緯



男女比



年齢別登録件数

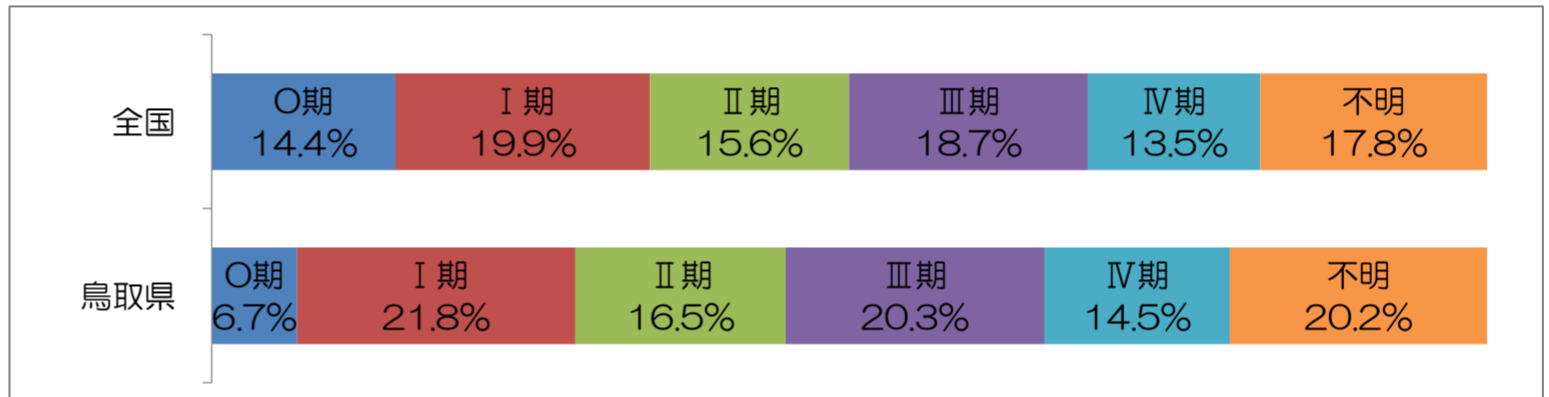


治療前ステージ別登録数

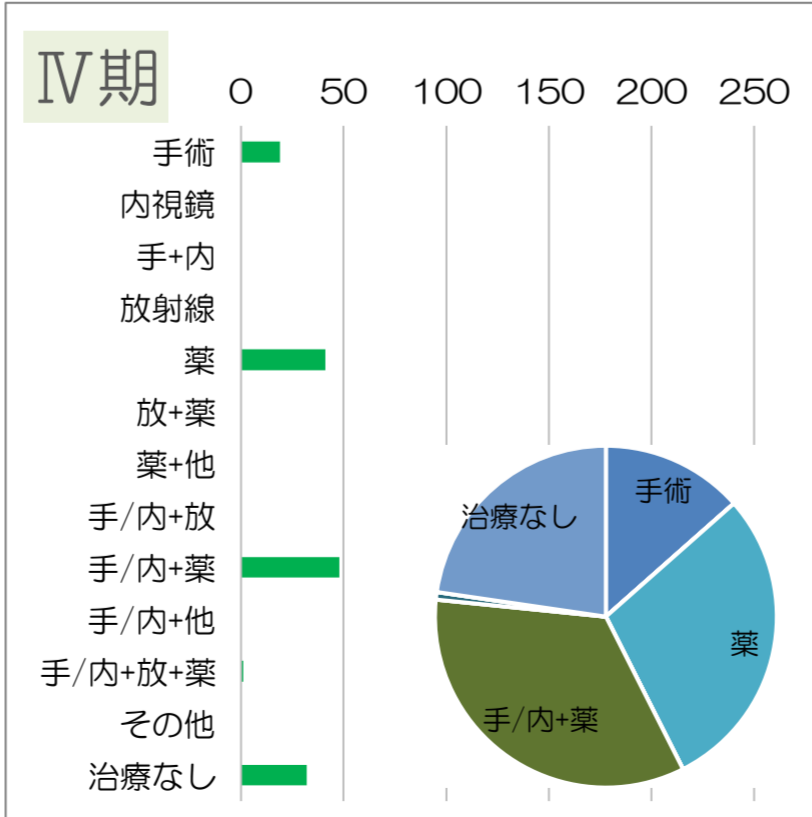
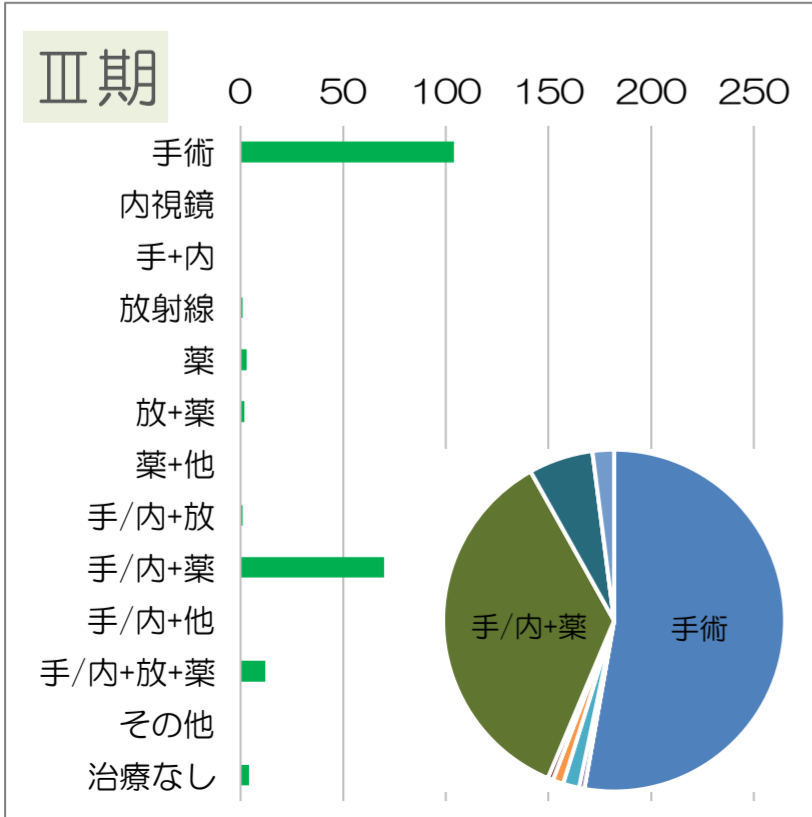
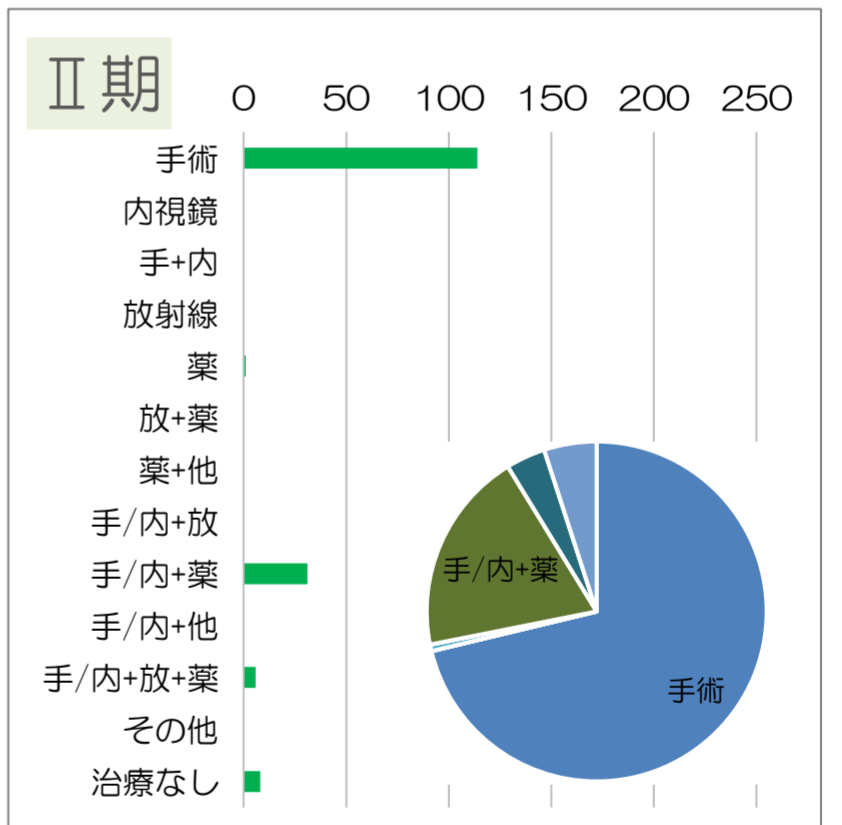
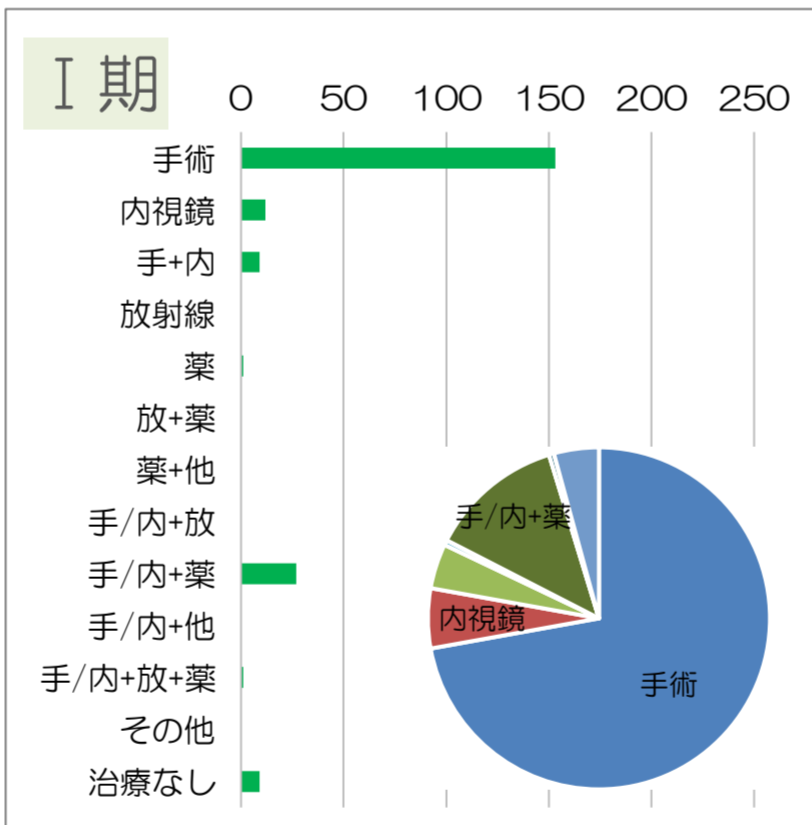
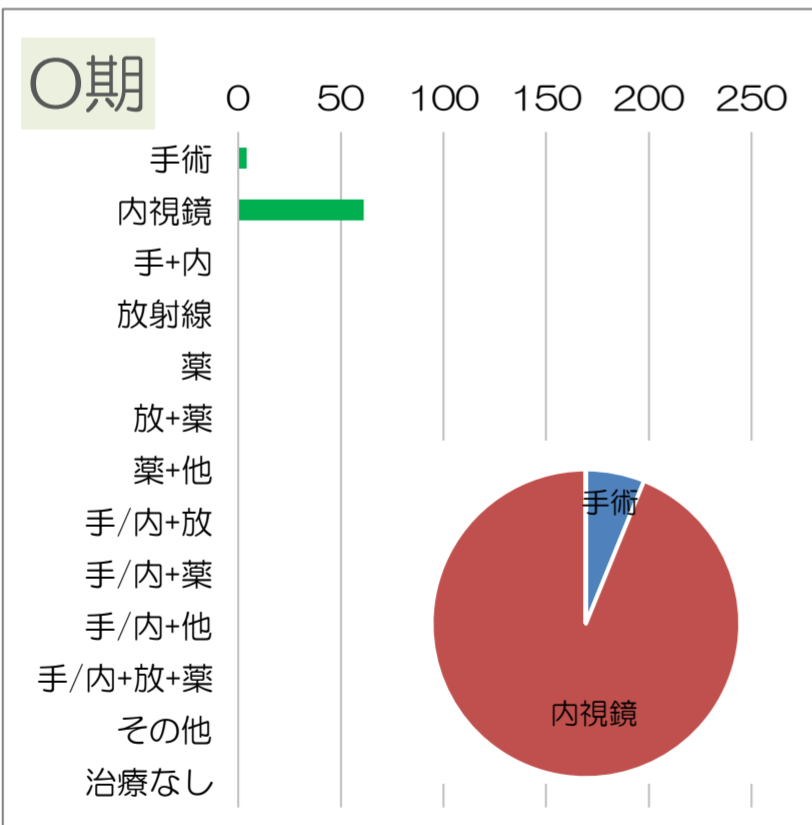
0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
108	214	163	184	145	154	968

治療前ステージ別割合

* <ステージ別の集計数は（自施設で初回治療を行った症例）のみ>



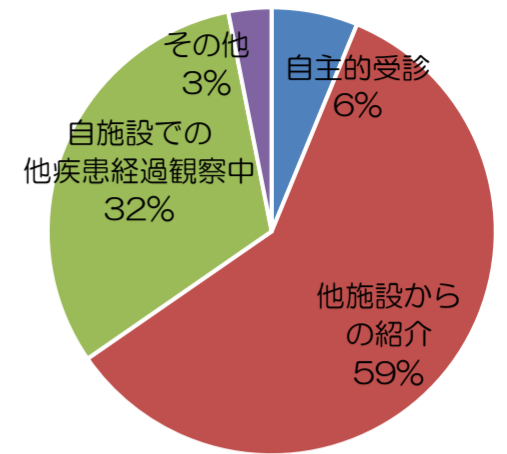
ステージ別治療方法



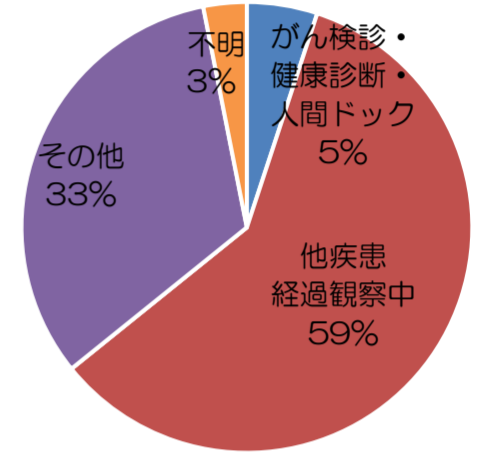
—肝臓(2018)—

肝臓がんは、男性182件、女性75件で総数は257件、男性が女性の2倍強を示す。
 年齢階級別には、65歳以上が男性では82%、女性は90%を占め、男性は75-84歳、女性は85歳以上が最も多い。
 ステージ別には、Ⅰ期が最も多く、その割合は全国が多いが、Ⅱ期～Ⅳ期はすべて鳥取県が多い。
 ステージ別の治療方法は、Ⅰ期では「手術」、「薬物療法+その他」、Ⅱ期では「薬物療法+その他」、「手術」、Ⅲ期では「治療なし」、「薬物療法+その他」、Ⅳ期では「薬物療法」、「治療なし」が大半を占めるようになる。

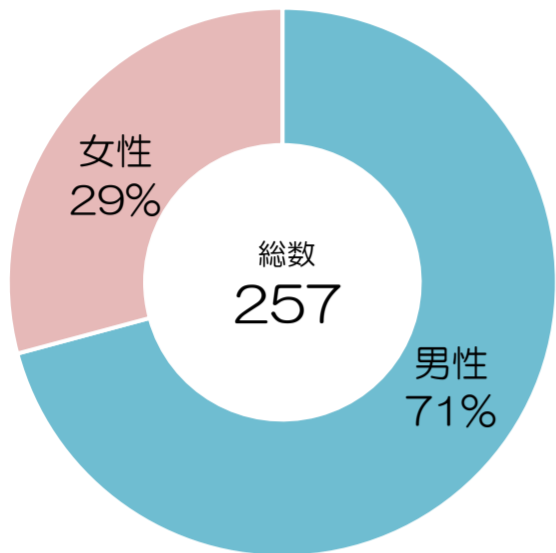
来院経路



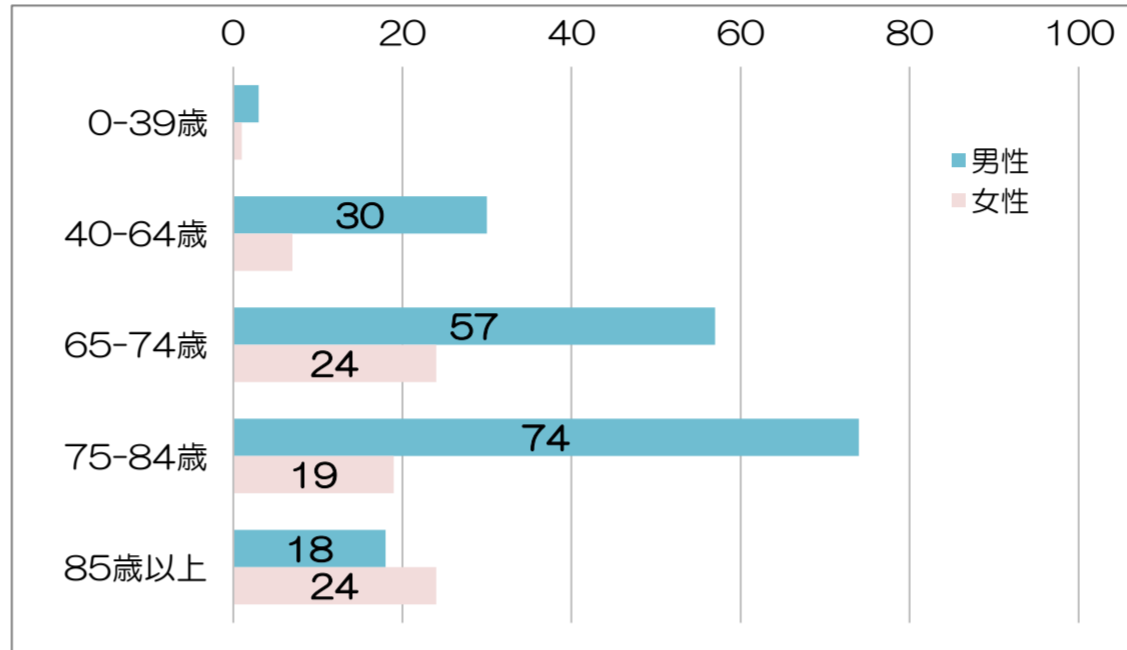
発見経緯



男女比



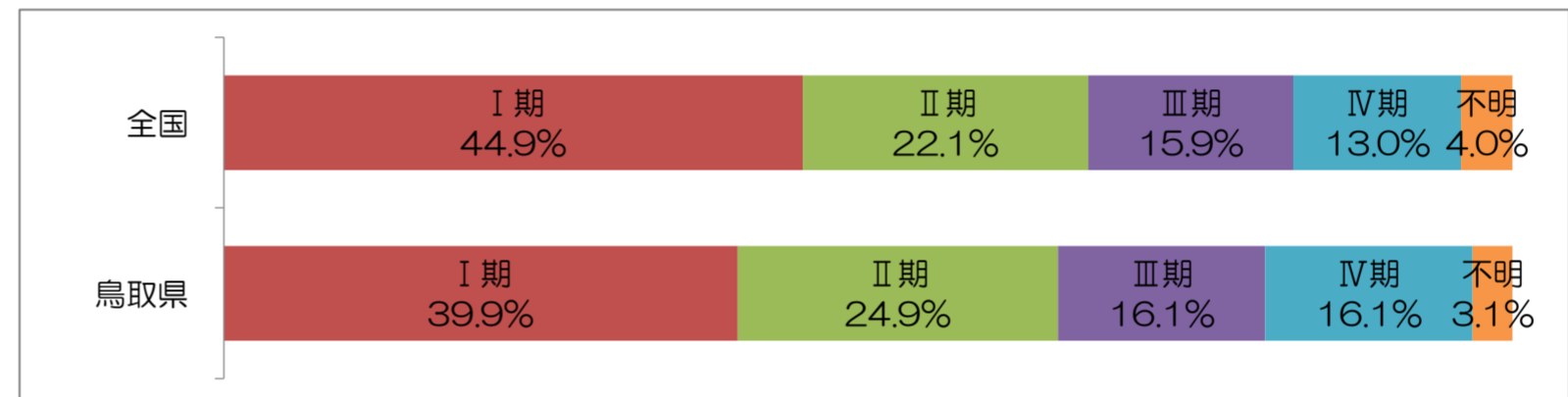
年齢別登録件数



治療前ステージ別登録数

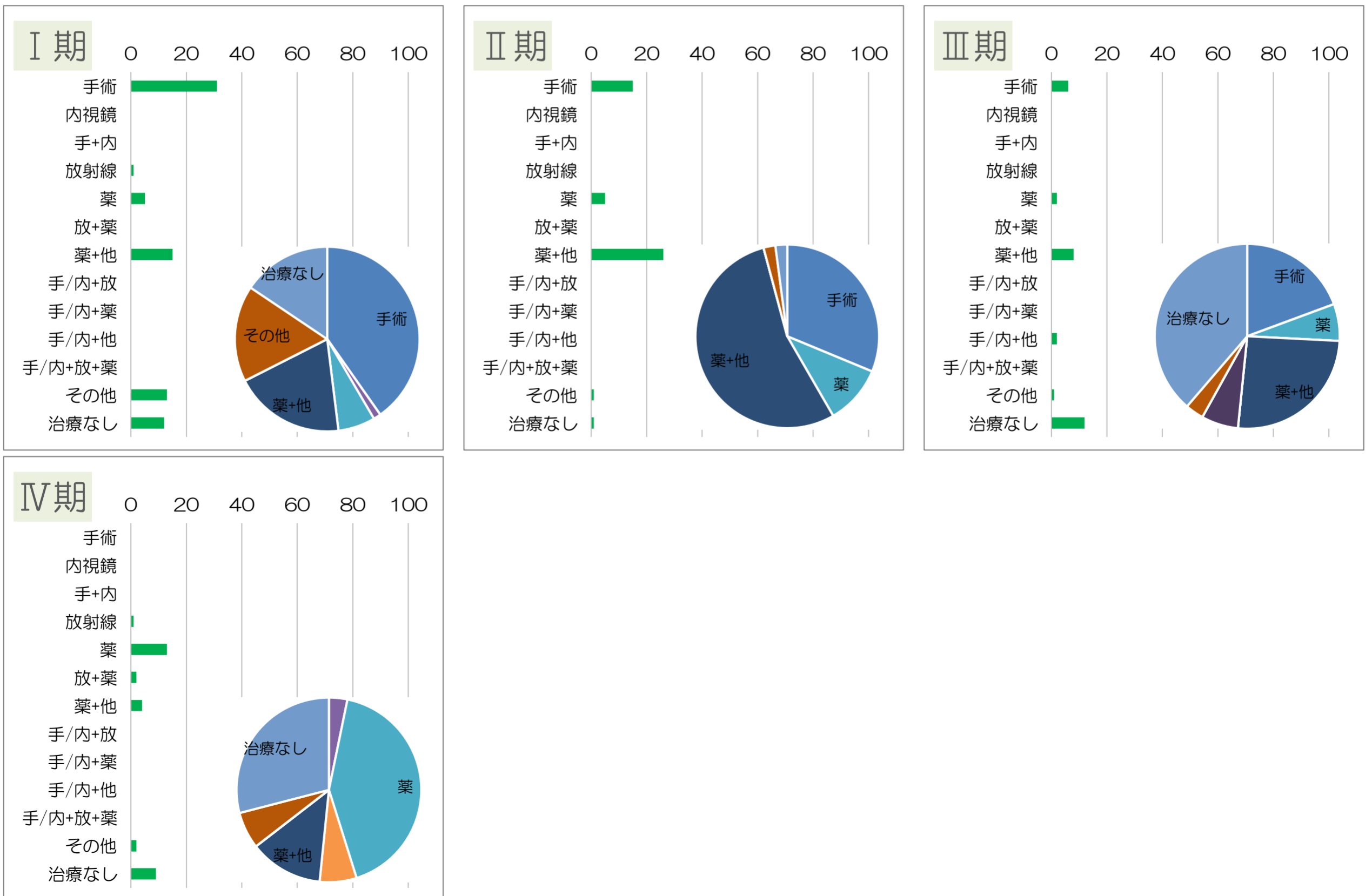
Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
77	48	31	31	(4-6)	193

治療前ステージ別割合



* <ステージ別の集計数は(自施設で初回治療を行った症例)のみ>

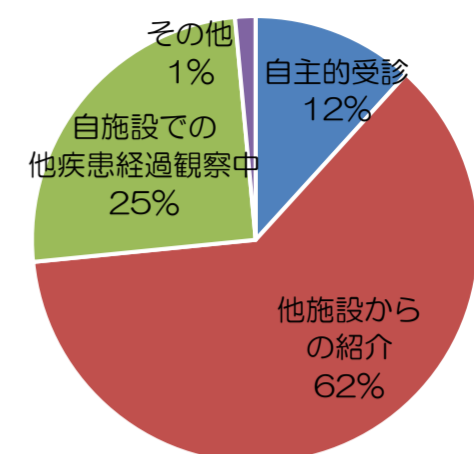
ステージ別治療方法



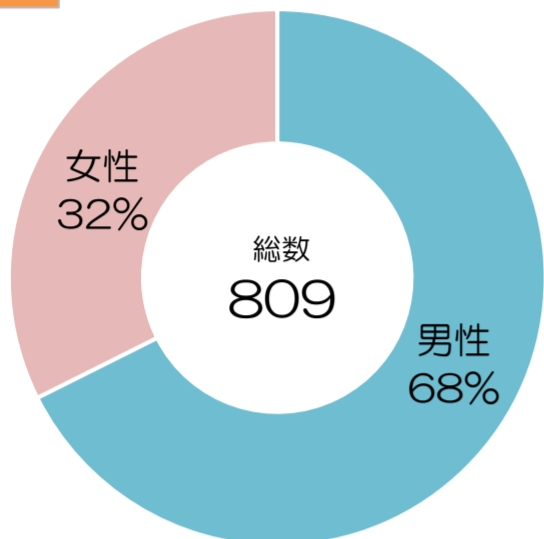
—肺(2018)—

肺がんは、男性547件、女性262件で総数は809件、男性が女性の2倍強を示す。
 年齢階級別には、65歳以上が男女とも82%前後を占め、男女とも65-74歳が最も多い。
 ステージ別には、Ⅰ期が42%、Ⅳ期が30%で最も多く、Ⅰ期～Ⅳ期ともすべて全国とほぼ同じ割合を示す。
 ステージ別の治療方法は、Ⅰ期では「手術」、Ⅱ期では「手術」、「治療なし」、「手術/内視鏡+薬物療法」、Ⅲ期では、「薬物療法」、「治療なし」、「放射線+薬物療法」、Ⅳ期では、「薬物療法」、「治療なし」が大半を占めるようになる。

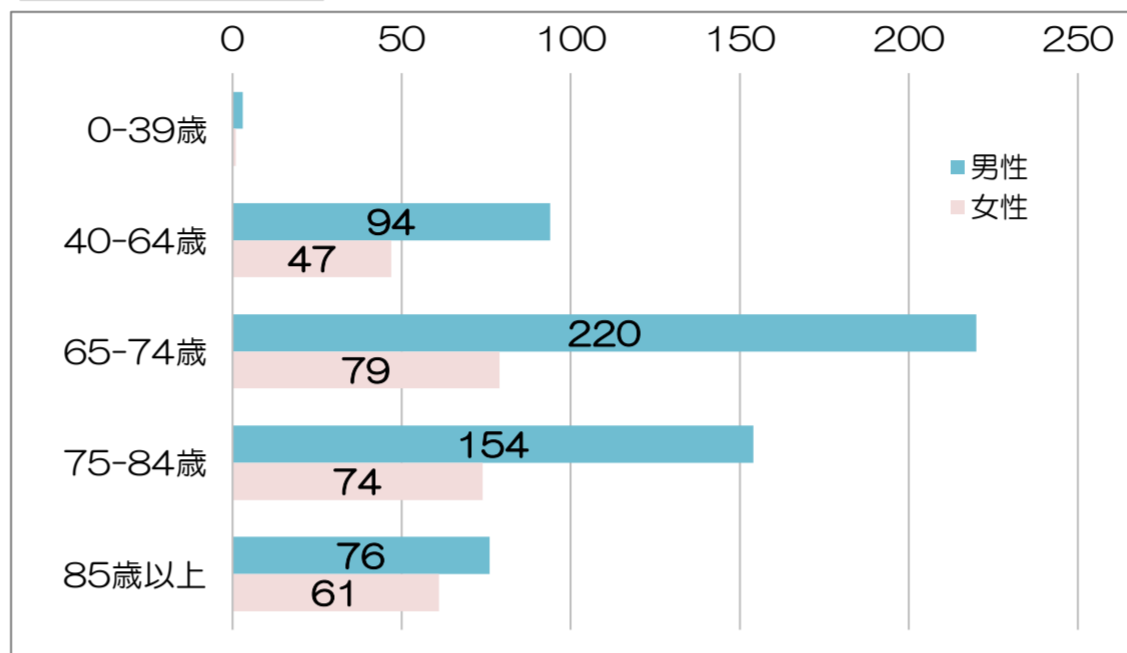
来院経路



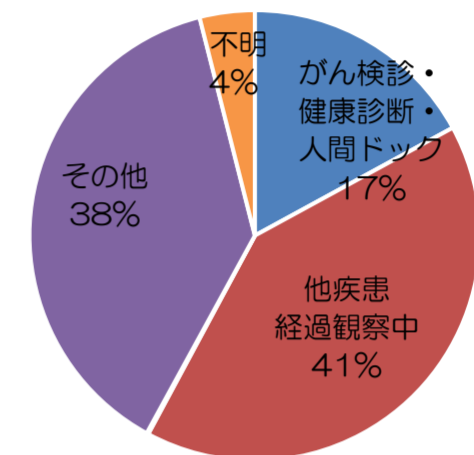
男女比



年齢別登録件数



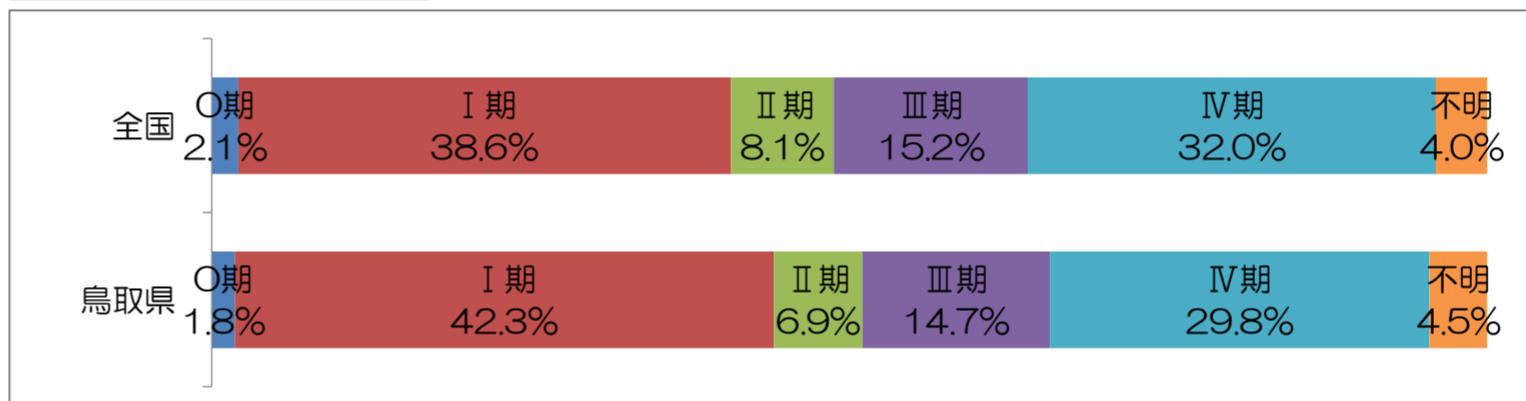
発見経緯



治療前ステージ別登録数

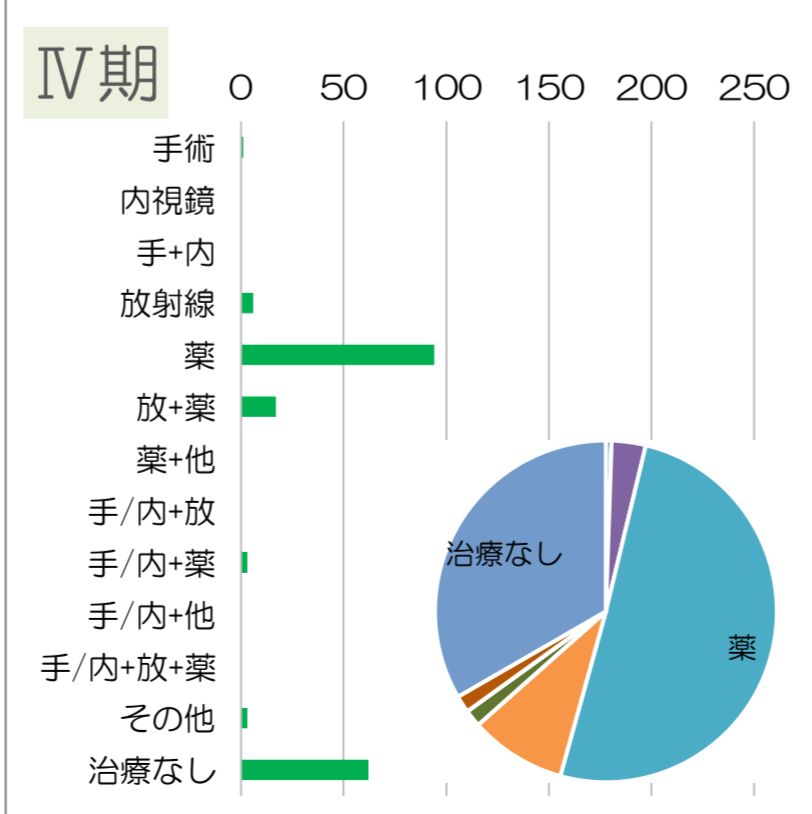
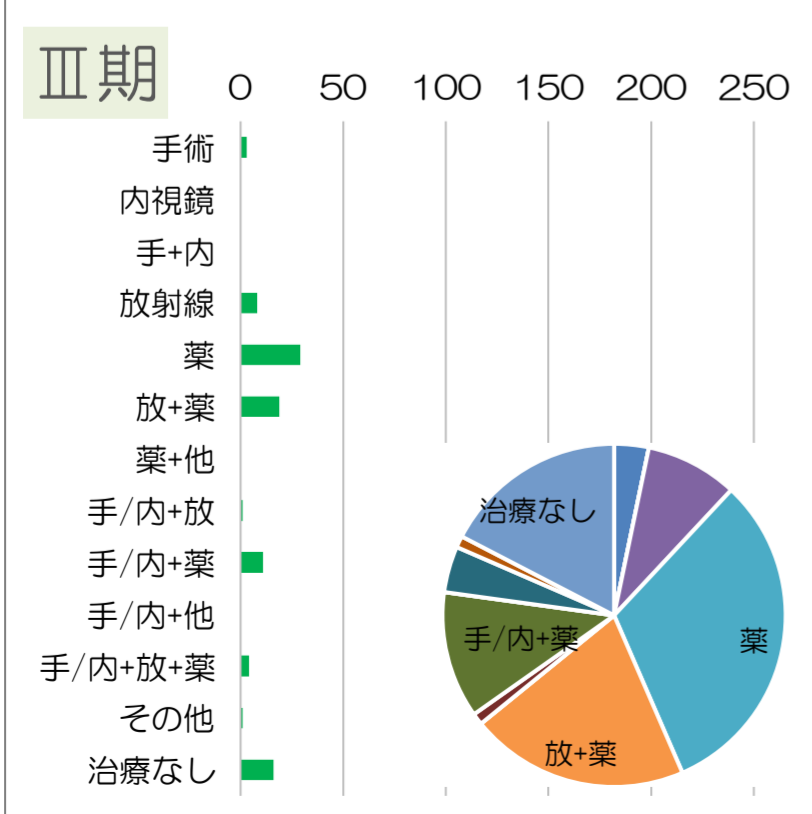
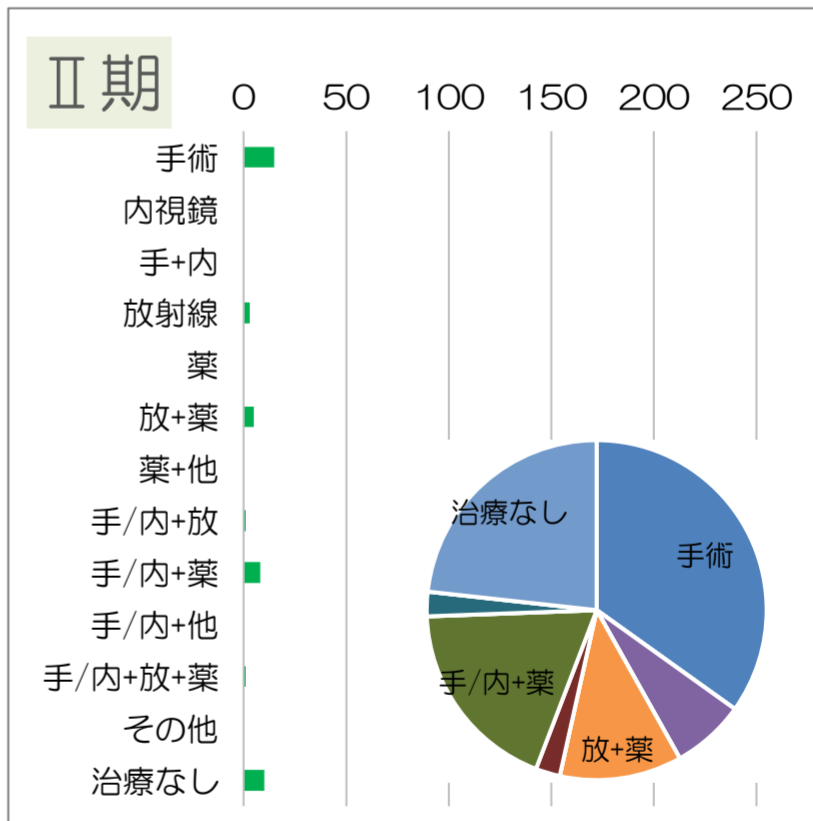
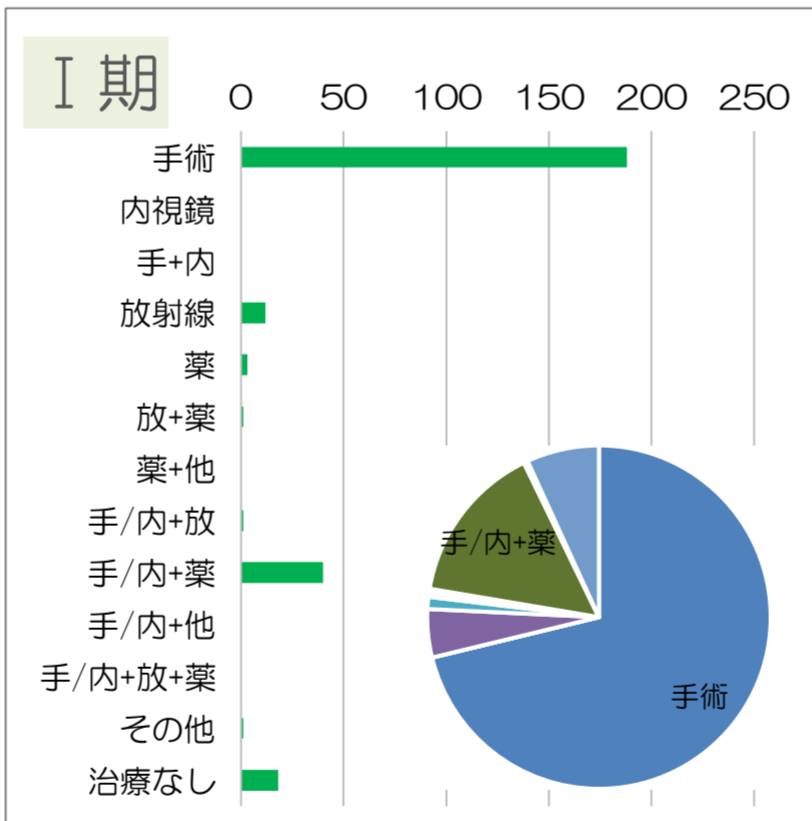
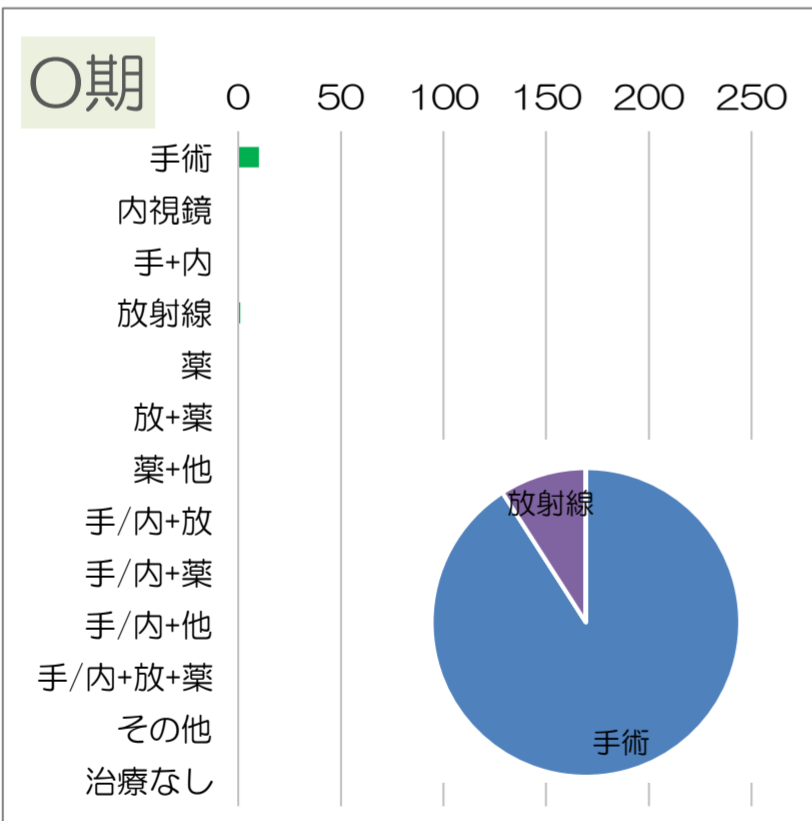
Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計	
11	264	43	92	186	28	624

治療前ステージ別割合



* <ステージ別の集計数は（自施設で初回治療を行った症例）のみ>

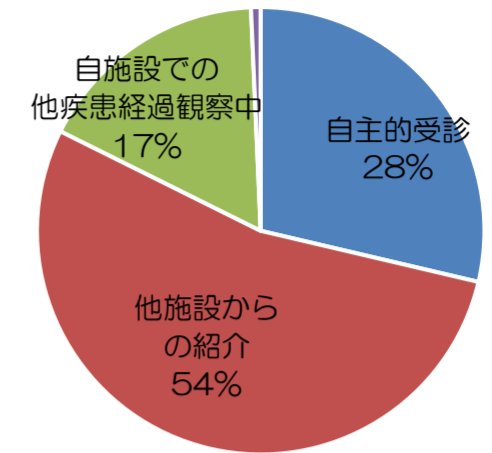
ステージ別治療方法



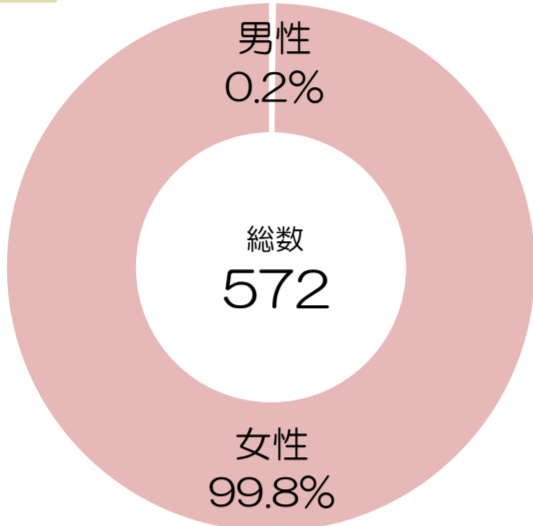
—乳房(2018)—

乳がんは、総数は572件、男性はわずかに0.2%で、女性がほとんどを占める。
 年齢階級別には、40-64歳が48%でほぼ半数を占め、その後年齢とともに減少する。
 ステージ別には、Ⅰ期が最も多く、Ⅰ期は全国が多いが、Ⅱ期～Ⅳ期はすべて鳥取県が多い。
 ステージ別の治療方法は、Ⅰ期では「手術/内視鏡+薬物療法」、Ⅱ期では、「手術/内視鏡+薬物療法」、「手術/内視鏡+放射線+薬物療法」、Ⅲ期では、「手術/内視鏡+放射線+薬物療法」、「手術/内視鏡+薬物療法」、Ⅳ期では「薬物療法」と「手術/内視鏡+薬物療法」の組合せで大半を占める。

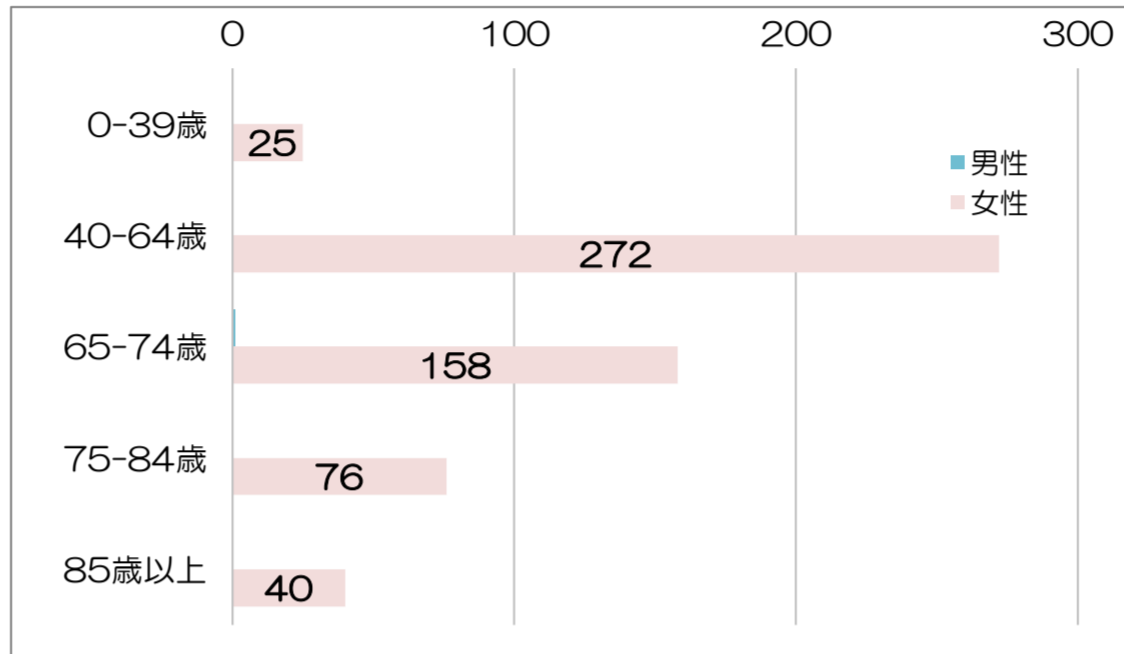
来院経路



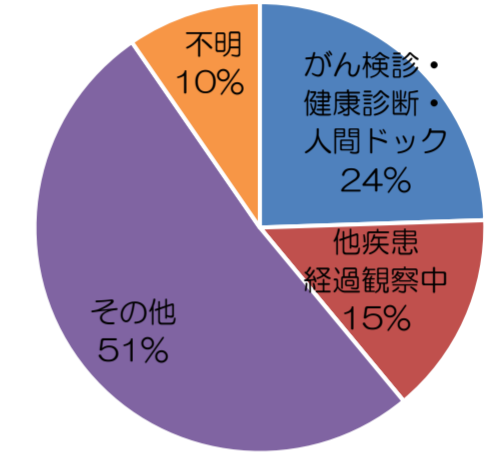
男女比



年齢別登録件数



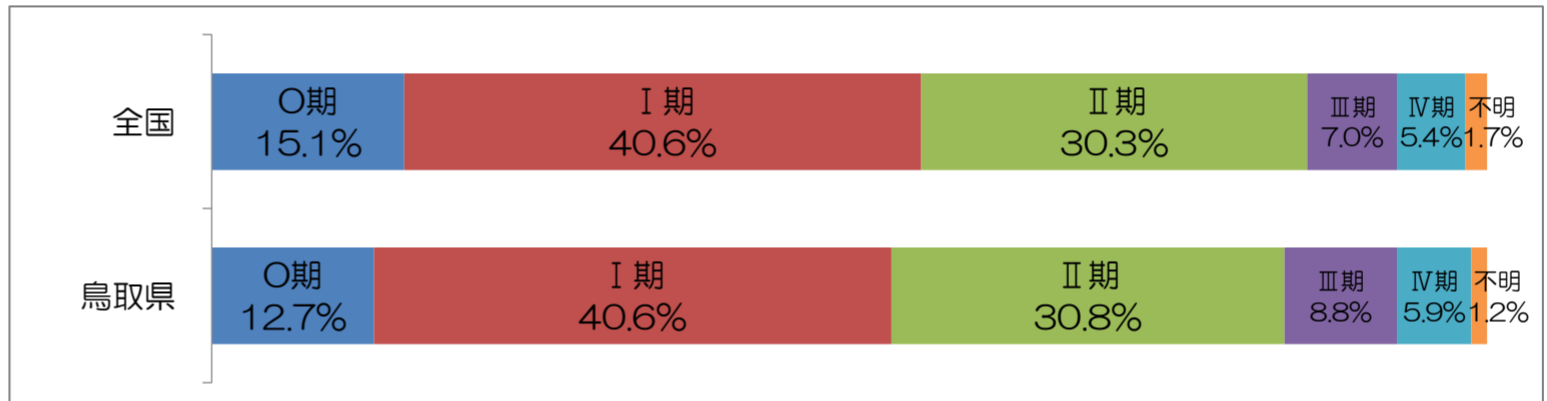
発見経緯



治療前ステージ別登録数

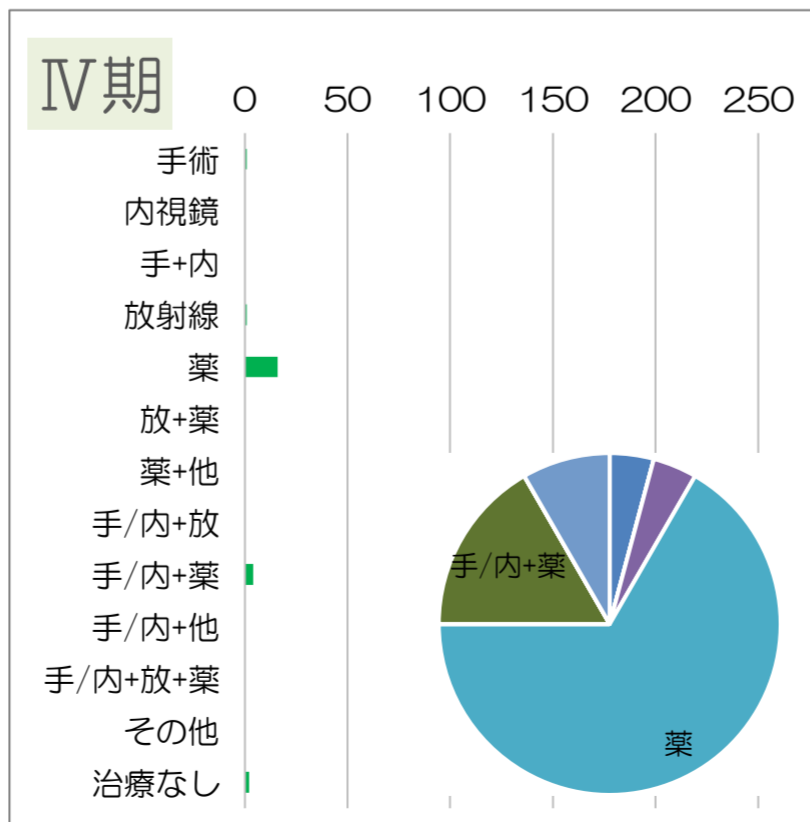
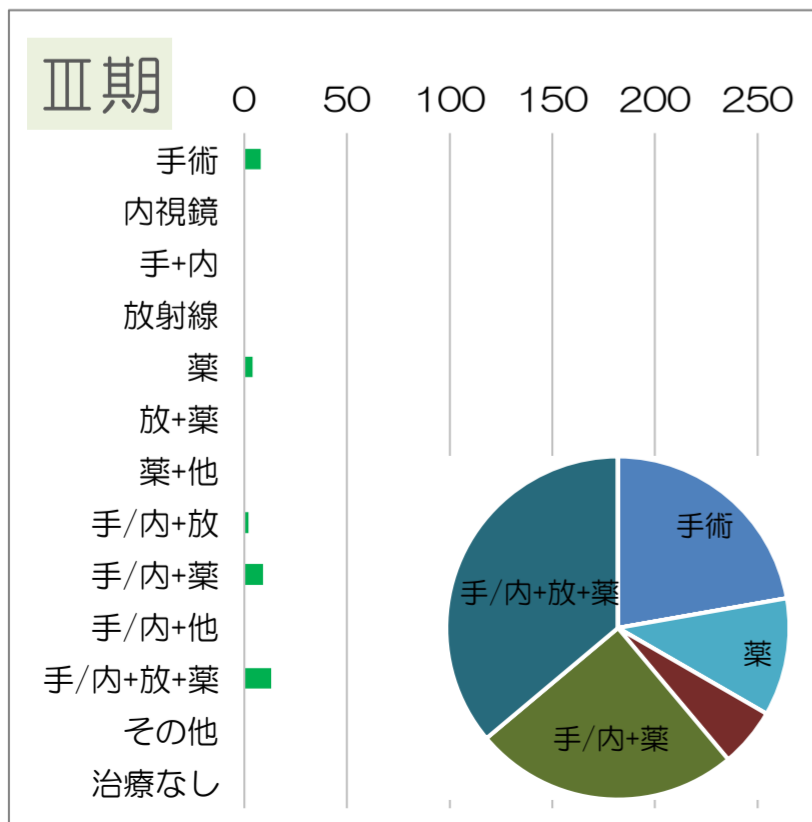
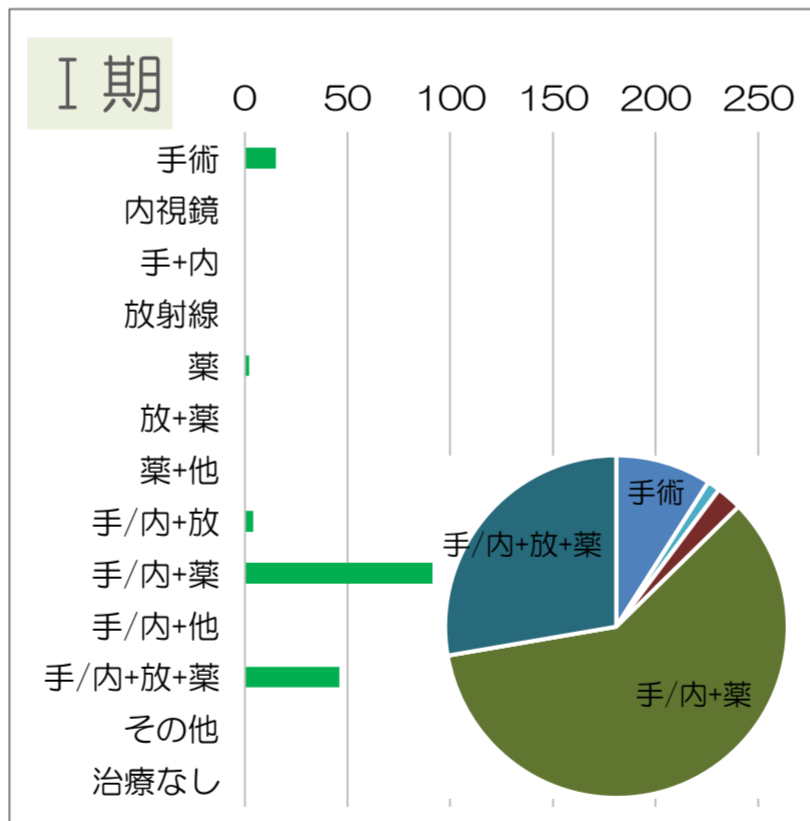
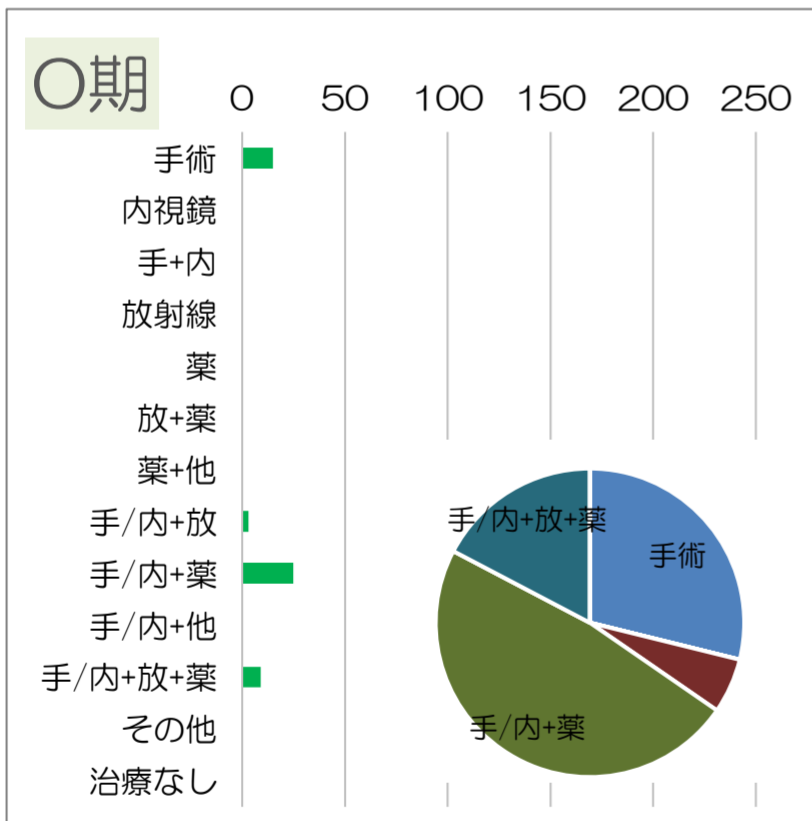
Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
52	166	126	36	24	409

治療前ステージ別割合



* <ステージ別の集計数は(自施設で初回治療を行った症例)のみ

ステージ別治療方法



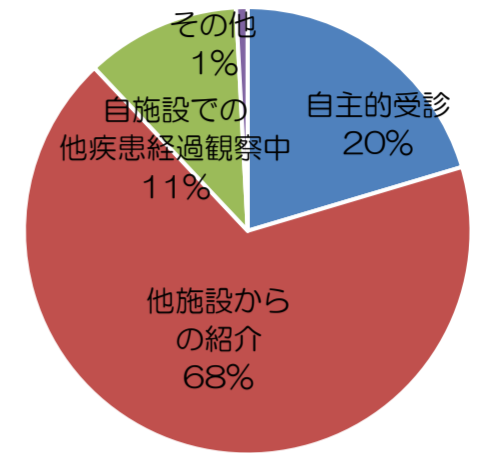
子宮(2018)

子宮がんは、総数358件、年齢階級別には、40-64歳が189件で最も多く、53%の半数を占めるが、40歳未満でも84件の23.4%を示す。

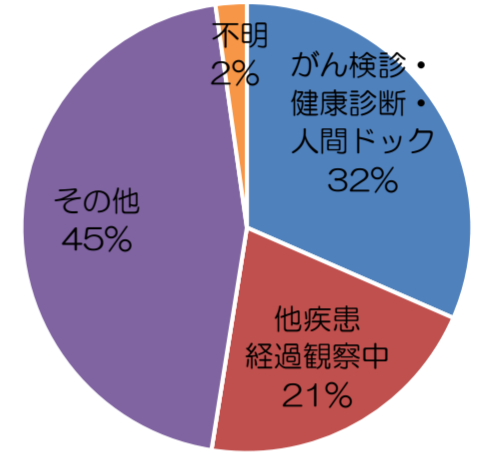
ステージ別には、子宮頸部は0期が最も多く、子宮体部はI期が最も多い。

ステージ別の治療方法は、0期では「手術」がほとんどで、I期では「手術」、「手術/内視鏡+薬物療法」で大半を占め、II期では「手術/内視鏡+薬物療法」が半数以上を占め、III期では、これに「放射線+薬物療法」、「手術」、「放射線」が加わり、さらに、IV期では「治療なし」、「薬物療法」が加わる。

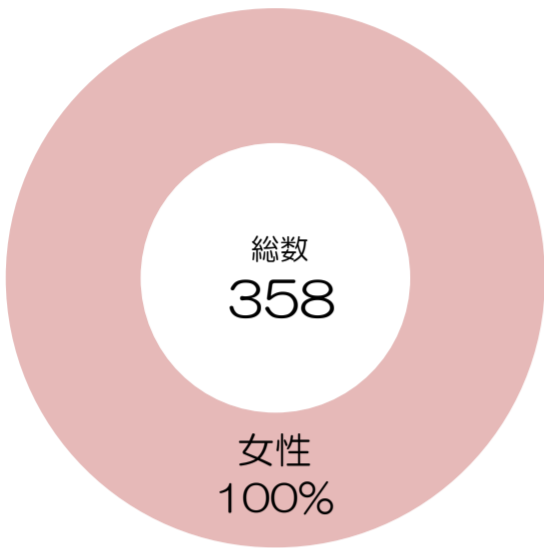
来院経路



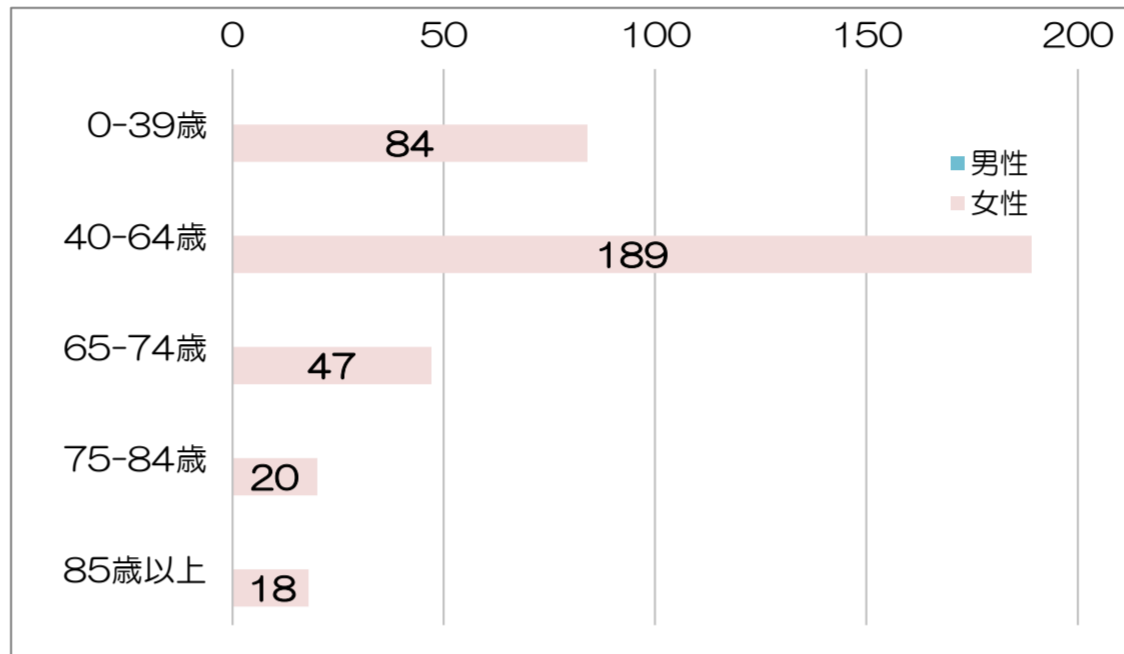
発見経緯



男女比



年齢別登録件数

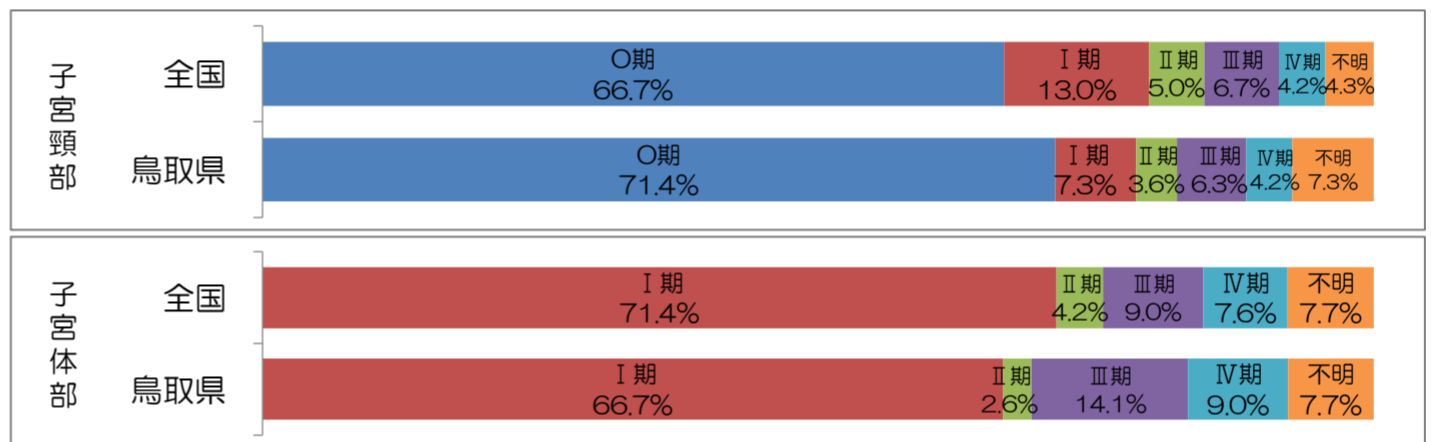


治療前ステージ別登録数

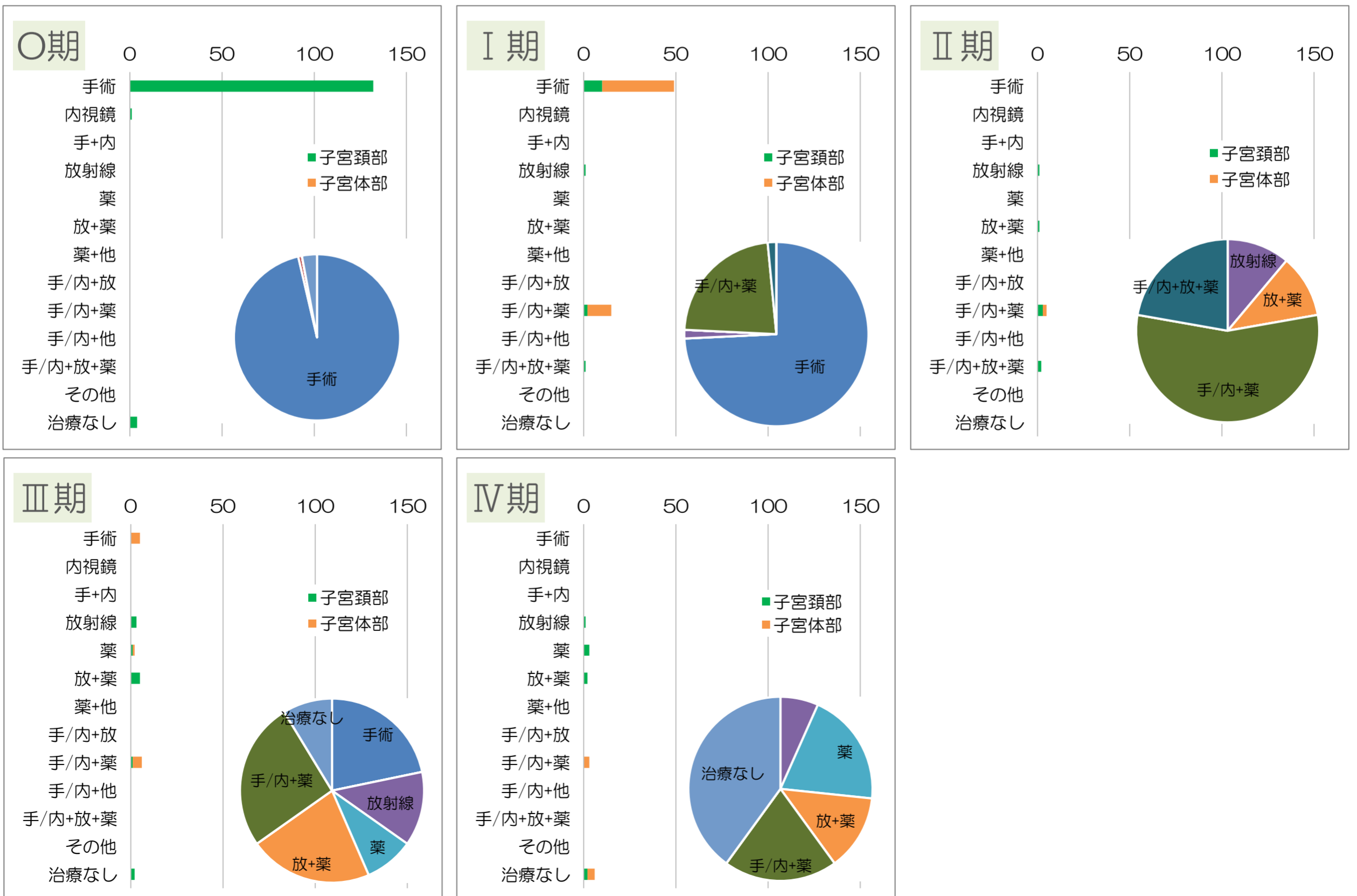
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
子宮頸部	137	14	(7-9)	12	(7-9)	14	192
子宮体部	-	52	(1-3)	11	(7-9)	(4-6)	78

治療前ステージ別割合

* <ステージ別の集計数は(自施設で初回治療を行った症例)のみ>



ステージ別治療方法

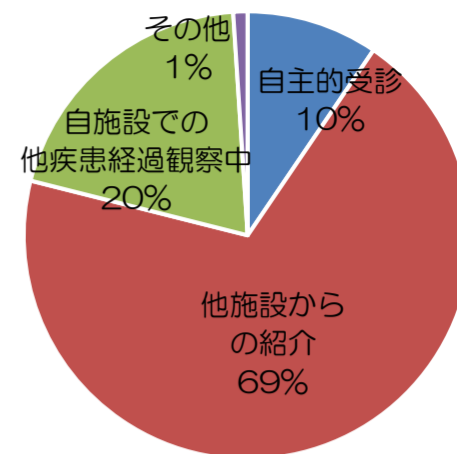


—前立腺(2018)—

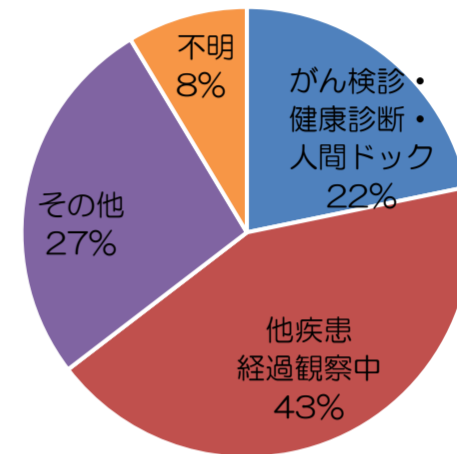
前立腺がんは、総数579件、年齢階級別には、65-74歳は243件と最も多く、42%を占め、65歳以上は90%を示す。

ステージ別には、Ⅰ期が最も多いが、全国よりは少ない。Ⅲ期～Ⅳ期は鳥取県が多い。
 ステージ別の治療方法は、Ⅰ期では「薬物療法」、「手術」、「治療なし」で3/4、これに「放射線+薬物療法」や「放射線」が加わり多種多様、Ⅱ期では「薬物療法」、「手術」が大半を占め、Ⅲ期では、これに「放射線+薬物療法」が加わり、Ⅳ期では治療のほとんどが「薬物療法」となる。

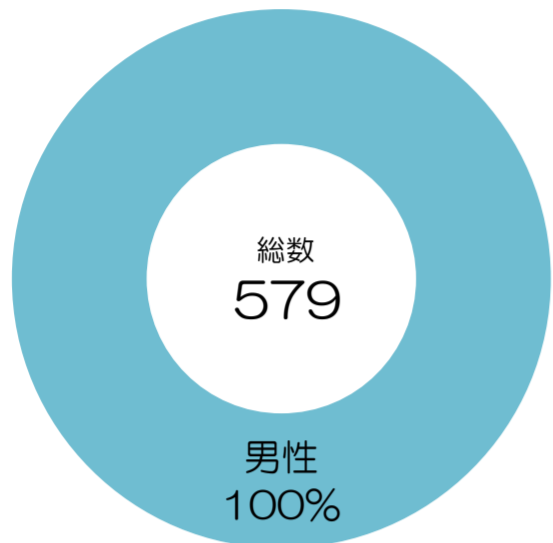
来院経路



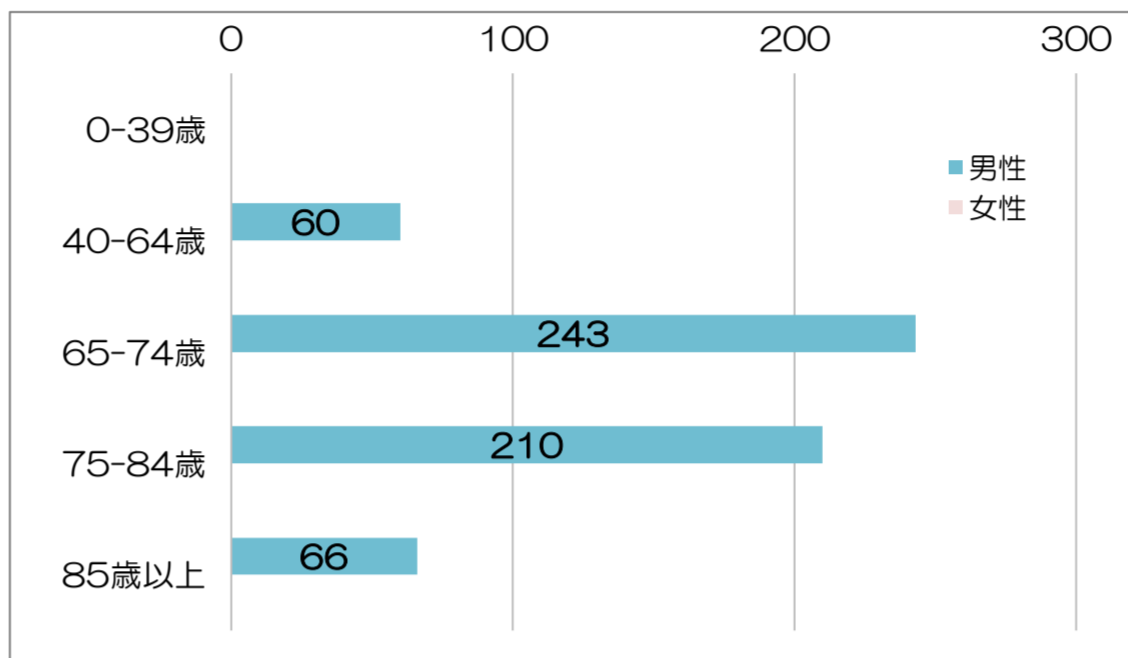
発見経緯



男女比



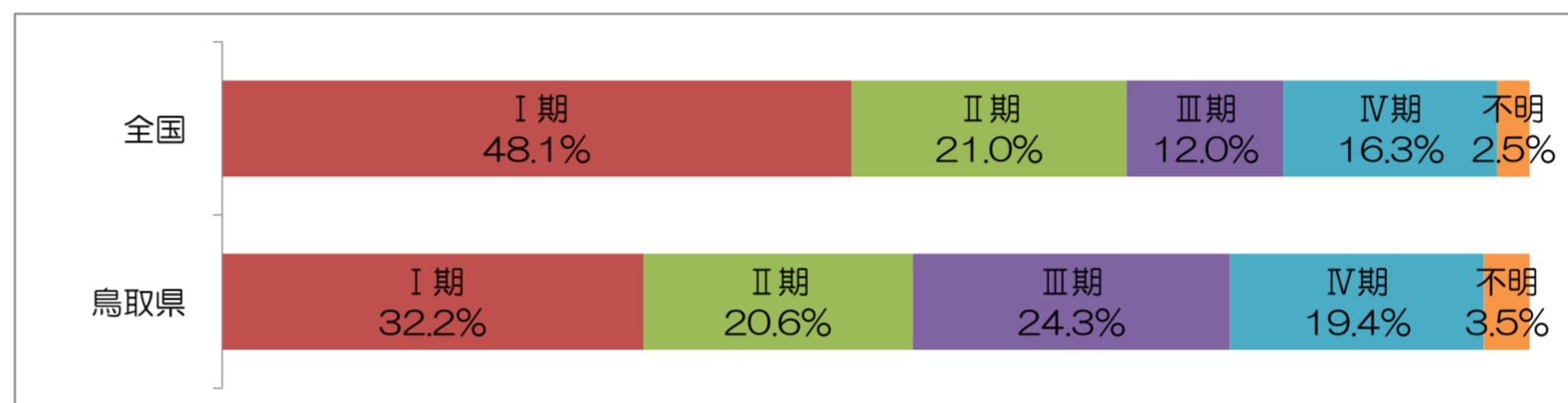
年齢別登録件数



治療前ステージ別登録数

Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
136	87	103	82	15	423

治療前ステージ別割合



* <ステージ別の集計数は（自施設で初回治療を行った症例）のみ>

ステージ別治療方法

